



産直ニュース（農・畜・水産）30週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*よ・やくる 果物類のお届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
30週	桃(白鳳系)(香門平)			プルーン:西東奈滋の水木金			ブルーベリー②		
	枝豆②								
31週	桃(白桃系)(!)			プルーン:大阪の水木金			ブルーベリー③		枝豆③
	プルーン:西東奈滋の火								
32週	桃(白桃系)(!)								
	プルーン:大阪の火				枝豆④(!)				
33週	お休み								
34週	よやくるデラウェア①(!)								
	新しょうが(!)								

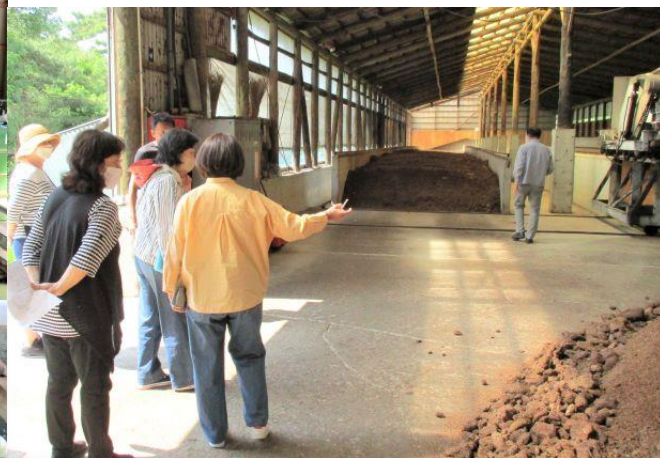
*(!)は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

米沢郷牧場の地域循環型農業



・青果委員会が米沢郷牧場を訪問し、地域循環農業の要である BMW プラントと堆肥場を視察しました。米沢郷牧場は畜産（養鶏）をベースに稲作や果樹、野菜の栽培を行っているグループです。



養鶏や稲作の副産物（鶏糞やもみ殻）を自社の堆肥センターで、BMW 技術を利用して堆肥化。製造した堆肥はグループ内の稲作や果樹栽培等で使用されています。

写真左上が BMW プラントと案内して頂いた代表の伊藤幸藏氏) ったものを、約 4 か月かけて堆肥化するレーン (奥) です。

*BMW 技術は、B=バクテリアと M=ミネラルで活性化した W=水をプラントで人工的に作り出す技術です。

プラントで作られる水は『生物活性水』と呼ばれ、鶏の飲水にも使われ、鶏の餌や堆肥の発酵にも利用されることで鶏舎では悪臭が出ないという効果もあります。ちなみに、養鶏場の目の前には道の駅が建てられている事からも、養鶏にありがちな臭いの問題が解消されている事がわかりました。

右写真は、デラウェア井上さん親子 (右は生産者の鈴木氏) もちろん稲作やデラウェア栽培でもセンターで製造した堆肥が使われており、生物活性水も利用されています。米沢郷牧場グループでは、地域の資源を BMW 技術により有効かつ循環的に利用することで、地域全体の中で有機栽培を位置付け、より確かな「食」づくりに取り組んでいます。

右写真は毎日出てくる鶏糞ともみ殻が混ざ



よやくるデラウェアは 34 週からお届け予定です。お楽しみに！！